

人権推進校指定書交付式

一人権推進校に川合小学校

郡上人権擁護委員協議会

令和7年4月24日（木）、郡上市立川合小学校において、人権推進校指定書交付式が行われました。



岐阜地方法務局八幡支局から「指定書」が交付されました。



郡上人権擁護委員協議会から「指定パネル」と「ひまわりの種」が、児童代表に渡されました。



「ひまわりの種」は、前年度指定校の牛道小学校で、児童が大切に育てたひまわりから収穫したもので、今年度の推進校である川合小学校に引き継がれました。

平成12年度から始まった「人権推進活動の一環としてみんなで育てた人権の花ひまわりの種を、次年度の推進校に引き継いでいこう」という活動は、25年以上続いています。



グループに分かれ、一人一人が気を付けていきたいことを花びらの形の紙に書き、一つのひまわりの花を作り上げました。

ひまわりを大切に育てることで、一人一人が気を付けることを意識してがんばり、大きな人権の花を咲かせようと誓い合いました。



人権推進校として、ひまわりを育てる活動のほか、「障害者スポーツ体験教室」の実施や様々な人権に関する取り組みなど、人権の大切さ、命の大切さを考え、相手を思いやる心等が養われるように、人権教育・啓発が積極的に推進されていきます。